



土と芽だより



今年は雨の多い年で、台風も数多く上陸し日本各地で大きな被害が出ています。

災害時には誰かがやってくれるのを待つのではなく日頃の準備が大切です。3日間ぐらの食糧や日用品を各自で用意し、子どもが過ごしやすい環境も考えておきましょう。Aプロジェクト委員会チームⅡの災害時の取り組みを「土と芽だより」に随時掲載しているので参考にいただければ幸いです。

あってはならないことですが、「転ばぬ先の杖」は多ければ多いほど安心です。

平成 26 年 10 月 109 号

発行



一般社団法人

尼崎市手をつなぐ育成会

〒660-0893

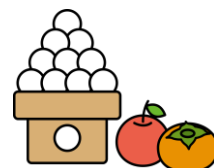
尼崎市西難波町 2 - 3 - 10

E-mail : ikuseikai.ama@y3.dion.ne.jp

<http://www.ikusei-ama.com/>



部会・委員会・その他



行事名	第2回バザー委員会		
日時	7月3日(木)	場所	かがやき(七松)
内容	1. たちばなまつり・武庫まつり・市民福祉のつどい役割分担 2. バザー値付けについて 3. 当番表について		
行事名	第1回心障連役員会		
日時	7月10日(月)	場所	かがやき(七松)
内容	1. 第49回定期総会の報告と反省 参加者 来賓：25名、会員：66名(知的：39名、肢体：27名) 講演 「どう変わる？総合支援法」 講師 尼崎市障害福祉課 沖田課長、富田課長 2. スポーツ大会 … 9月27日(土) ベイコム総合体育館メインアリーナ 3. 市民福祉のつどい … 11月8日(土) 橘公園噴水広場 4. 父と母の学校 … 12月1週目 講師：ヨガ講師本庄 典子氏 5. その他 … 平成27年1月11日(日) 成人式・還暦祝と新年おめでとう会		



行事名	第1回Aプロジェクト委員会		
日 時	7月16日(水)	場 所	中央公民館
内 容	1. 前年度までの報告 2. 平成25年度の報告 3. 今年度の報告・予定 <チームI> *PTAや自治会等への啓発活動のためのスライド作成 <チームII> *防災…①神戸市の人と防災未来センター見学(6月) ②マップ作り、グッズ紹介、防災看板等の情報提供 *グループホーム(以下GH)見学…福成会、宝塚 *ファイナンシャルプランナー鹿野佐代子氏の講演会→全体研修会(県育成会と併催) *社会福祉協議会の地域見守り隊について(P7~8参照) <チームIII> *8/21 福成会との話し合いの内容 ①GH増設の予定、②GHの運営状況・職員配置、③成年後見制度 ④高齢等で通所できなくなった場合の対応、⑤サービス利用計画 *11/3(祝)・24(祝)…知的障害者ガイドヘルパー養成講座開催 *積水ハウス工場見学→成年期見学会へ 4. チームI 啓発活動のスライド *「発達と障害を考える」「ふしぎだね?! 知的障害のおともだち・自閉症のおともだち」から引用して、どこでも誰にでも知的障害全般のことを知ってもらえるスライドを作成。スライドへの意見を参考に修正し、次回委員会で再検討する。 5. 各チームでの話し合い		
行事名	第1回Aプロジェクト委員会チームIII(福成会との話し合い)		
日 時	8月21日(木)	場 所	サポートセンターまつば3階
内 容	<質疑応答> <u>Q1. 複合施設建設について</u> ・総合支援法に示されている拠点施設が必要であると認識している。 ・マスタープランには載せていないが、GH増設も踏まえ検討する。 ・育成会が建設用地を用意した場合、国の制度が整えば検討する。 <u>Q2. 高齢化への対応について</u> ・高齢者施設と情報交換や職員交流を行っている。各事業所に定期的に理学療法士や作業療法士を派遣。高齢化についての職員研修を行う。利用者の作業等は無理のないように配慮。事業所利用の年齢制限はないが、医療ケアの必要性等相談の上決める。 <u>Q3. グループホーム(GH)の運営状況・職員配置について</u> ・ホーム武庫の里セントラル 体制一覧表を元に説明。 通所事業所に通えなくなった場合でも、通所リハ・訪問看護等介護保険サービスを利用して、GHを利用できるが、介護保険の対象年齢になると、介護保険サービスへの移行を検討する場合がある。介護保険サービスと障害福祉サービスの併用は可能。高齢者がいるGHには定期的に医師の訪問診療を受けている。 <u>Q4. 成年後見人について</u> ・家族向けの研修会開催予定。7月に尼崎市成年後見等支援センターが市役所内に開設されたので、このセンターとも連携して制度利用を進めていきたい。 <u>Q5. サービス利用計画について</u> ・総合支援法では26年度末までに作成することになっている。23年度から法人としての取り組みをシミュレーションしたが、モニタリング・報酬単価・利用計画を作成する人材等の課題があり、実施できていない。27年度に報酬単価が見直しされる予定なので、そこも見据えていく。 <u>Q6. 質疑応答</u> ・成年後見制度利用、GH増設や拠点施設の建設、居宅介護事業の必要性 他		



行事名	第2回かがやき運営委員会				
日 時	8月29日（金）	場 所	ツインズ西難波		
内 容	1. 近況報告 2. 今後の予定 3. その他 実習生の受け入れ				
行事名	第2回心障連役員会				
日 時	9月5日（金）	場 所	かがやき（七松）		
内 容	1. スポーツ大会…9月27日（土）、ベイコム総合体育館メインアリーナ 2. 市民福祉のつどい…11月8日（土）、橘公園噴水広場 *今年度から火災予防条例一部改正により業務用消火器が必要 *ステージ出演：育成会地域活動支援センターかがやき 他 3. 父と母の学校…12月5日（金）、中央公民館 大ホール *講師 ヨガ講師 本庄 典子 氏 4. その他…平成27年1月11日（日） 成人式・還暦祝と新年おめでとう会 *出演者：音楽バンド ミュージックフィールズ *新成人：8名（知的4名、肢体4名）、還暦：2名（知的2名）				
行事名	学齢期見学会				
日 時	9月17日（水）	場 所	大阪市立南住吉大空小学校	参加者数	11名
内 容	みんながつくる みんなの学校 大空小 ～すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で育てる～ ・新しいタイプの学校づくりにチャレンジする ・大空のたった一つの約束 “自分がされていやなことは 人にしない 言わない” ・大空小独自の教育プラン…ふれあい科 ・みんながつくるみんなのコンサートなど ☆支援の必要な児童は特別支援学級に在籍しているが、通常学級で授業を受けている。授業は児童に合わせた内容を行い、必要に応じてサポーターがつく。クールダウンしたい時は、特別教室などを利用する場合もある。				
行事名	成年期研修会（iPad 講習会）				
日 時	下記の通り	場 所	株式会社 OMOI YARI +1	参加者数	延べ 45名
内 容	講師 株式会社OMOI YARI 統括マネージャー 住山 健 氏 ①8月19日 iPad って何？ iPad でできること、基本操作 ②9月 2日 基本操作の復習、インターネット検索 ③9月16日 Wi-Fi 接続、お気に入りの登録・ホーム画面にアイコン、アプリ購入方法 ④9月25日 アプリをダウンロード（筆談パッド・ごまっち free・TAシンボル） ☆要望が多かったので、昨年度に引き続き講習会を開催した。質問にも分かり易く丁寧に教えていただき、納得しながら受講できた。まだまだ iPad で多くのことができるのでまた要望があれば開催したい。				

その他報告

行事名	第2回阪神地区手をつなぐ育成会連絡協議会				
日 時	7月8日(火)	場 所	三田市総合福祉保健センター	参加者数	5名
内 容	1. 県育成会からの情報 ①第1回学齢期部会、②特別支援学校で年金学習会、③会長懇談会 ④成年後見人養成講座(西宮市・加古川市)、⑤各専門部会、⑥全国育成会設立総会 ⑦地域生活援助者養成講座、⑧全国大会(松江市)、⑨10/24 県福祉大会(太子町) ⑩障害基礎年金の等級が下がる等の事例 2. 各市町情報交換 … 活動報告と予定 3. 阪神地区保護者研修会 10/10(金) 10時20分～15時 三田市総合文化センター郷の音ホール テーマ 「地域で暮らす」 〔午前〕講演 ～あんしんコールセンターと暮らし～ 講師 社会福祉法人みんなでいきる 副理事長 NPO 法人全国地域生活支援ネットワーク 事務局長 片桐 公彦 氏 〔午後〕シンポジウム シンポジスト 特定非営利活動法人 WELnet さんだ 代表理事 小杉 崇浩 氏 社会福祉法人さざんか福祉会 支援センター主任 谷口 篤 氏 社会福祉法人一羊会 ジョイント 山口 有香 氏				
行事名	阪神南・阪神北地区会長懇談会				
日 時	7月8日(火)	場 所	三田市総合福祉保健センター	参加者数	5名
内 容	懇談・討議 ・県育成会の事業 ・県育成会からの依頼 ・県育成会への意見、要望 ・地区の状況、課題 ・情報交換情報 ・平成26年度兵庫県予算に関する重点要望				
行事名	第53回近畿知的障がい者福祉大会				
日 時	8月24日(日)	場 所	堺市国際障害者交流センター	参加者数	4名
内 容	テーマ 「家族と暮らす、家族で暮らす、家族支援のかたち」 中央情勢報告「家族支援の視点から」内閣府障害者政策委員会委員 田中 正博 氏 「重度訪問介護の対象拡大、ケアホームとグループホームの一元化、サテライト型住居」 「地域における障害者の住居の支援・障害者の高齢化・重度化に対する対応」 鼎談 「家族と暮らす、家族で暮らす」 育成会家族支援プロジェクト委員 東野 弓子 氏 特定非営利活動法人ぴーす理事長 小田多佳子 氏 堺市障害施策推進課主幹兼相談支援係長 森 繁樹 氏 大会企画 家族で楽しむ「絵本ライブ in ビック・アイ」 長谷川義史 氏				
行事名	県福祉の集い				
日 時	9月25日(木)	場 所	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	参加者数	4名
内 容	＜午前＞ 講演「地域で暮らす仕組みづくり」 講師 社会福祉法人 京都ライフサポート協会 理事長 横手通り43番地「庵」施設長 樋口 幸雄 氏 ☆人員配置基準と基本報酬の見直しが必要 ☆我が国の幾多の先達の施設に学び、この10年間入所施設におけるユニットケアと職住分離に取り組んできた。様々な環境との不適應の中、その生体リズムを崩し、生活の基本的な安定感が持てず、激しいこだわり、物壊し、自傷、他傷と極めて特異な不適應行為に苦しむ人たちが、横手通り43番地「庵」の運営コンセプトによる徹底した環境支援によって、そうした行動障がいが軽減できた。				

☆それから約 10 年後、横手通り「庵」を開設し、今日に至っている。今我が国の障害福祉、とりわけて知的障害のある方々の親亡きあとの暮らしの場の問題が改めてクローズアップされ、また築後 30 年 40 年を迎えた入所施設の建替え問題は喫緊の課題。

理事会報告

地 区	日 時	場 所	参加者	①市への要望②タブレット端末を触ってみよう③その他
中央・大庄	6月23日	中央公民館	14名	①小規模多機能型施設の建設、親子共高齢化への対応。被 後見人に選挙権が回復したこともあり、投票所に候補者の 顔写真を掲示する等の配慮をしてほしい(滝乃川学園のあ る国立市の事例紹介) ②育成会 HP 閲覧やアプリ活用
小田・園田	6月20日	小田公民館	24名	①あこや学園での特別支援学級の介助員配置と研修に関す る教育委員会の説明。成年後見人をしている人の実務体験 が参考になった。②育成会 HP 閲覧や色々なアプリ活用
立花・武庫	7月2日	女性センタ ートレピエ	20名	①通所事業所に通えなくなった場合の対応、日中一時支援 の必要性 ②育成会 HP や色々なアプリ活用

- ① ガイドヘルパーの資質向上のため障害特性の理解等の研修を義務づけて下さい。
- ② 公共機関で特例子会社のような部署を設置してください。→ 昨年に続き再要望

家族の状況ではなく、本人にのみ焦点を当てた決定にしたいという意見に対し、ガイドライン部会で検討した結果、本来はすべての利用者に単身者と同様のサービス支給すべきだが事務処理要領に基づき、基本的に利用者の立場から介護を行う者やその他のサービス利用により日常生活や社会生活を送ることが可能であれば、その状況を勘案し支給の要否を決定することとするとなり、介護力大中小の表現から ABC に変更。同居の家族や支援者が常時介護できる－A、単身・介護ができない－C、A と C 以外－B とする。

要 望 書

1. 尼崎市内に地域生活支援拠点整備型施設の建設
 - ・高齢化、医療ケアに対応し、ショートステイや相談支援を併設した施設
1. 幼児期から成人期にわたる生涯サポート体制の確立
 - ・保育所等訪問支援の充実
 - ・相談支援事業の充実
1. 知的障害児に対する教育効果が高まるような方策を
 - ・特別支援学級にタブレット端末の導入
 - ・特別支援教育コーディネーターの活用
1. 尼崎市成年後見等支援センターの活用
 - 1. 公共機関に特例子会社のような部署を設置
 - 1. 災害時における知的障害児・者への適切な対応
 - 1. 入所施設利用者が一時帰宅中に移動支援の利用を可能に
 - 1. 選挙における知的障害者への合理的配慮

9月24日
付で左記の
要望書を提出
しました。



行事報告



月日	曜日	行 事	月日	曜日	行 事
7/2	水	立花・武庫地区懇談会	8/24	日	近畿福祉大会
7/3	木	バザー委員会	8/29	金	かがやき運営委員会
7/4	金	社会保障審議会専門分科会	9/1	月	自立支援協議会ガイドライン部会
7/7	月	県学齢期部会、 自立支援協議会ガイドライン部会	9/2	火	②iPad 講習会
7/8	火	阪神地区連絡協議会、阪神南・阪神北地区会長懇談会	9/3	水	尼崎総合医療センター(仮称)第3回話し合い
7/10	木	心障連役員会	9/4	木	自立支援協議会くらし部会
7/11	金	理事会 就業支援ネットワーク会議	9/5	金	心障連役員会
7/16	水	Aプロジェクト委員会	9/10	水	バザー値付け
7/19	土	あこや学園夕涼み会	9/12	金	理事会
7/28	月	自立支援協議会あまっこ部会	9/13	土	たちばなまつりバザー
7/29	火	県高齢化部会	9/16	火	③iPad 講習会
8/7	木	AプロジェクトチームⅡ委員会 自立支援協議会くらし部会	9/17	水	学齢期見学会(大阪市立南住吉大空小学校)
8/13	水	社会保障審議会障害者等専門分科会第3部会	9/19	金	A7 07-AⅡ見学会(宝塚さざんか福祉会 GH)
8/18	月	自立支援協議会あまっこ部会	9/21	日	トラの会(本人部会)
8/19	火	①iPad 講習会 社会保障審議会障害者等専門分科会第1部会	9/24	水	社会保障審議会障害者等専門分科会第1部会
8/21	木	AプロジェクトチームⅢ委員会(福成会との話し合い) スポーツ大会・市民福祉のつどい実行委員会	9/25	木	県福祉の集い ④iPad 講習会
			9/27	土	尼崎市障害者スポーツ大会
			9/29	月	自立支援協議会あまっこ部会

見守り隊って何??

6月4日の成年期部会で「見守り隊ってどんなことをしているの?」「私達でも登録できるの?」という声がありました。そこで尼崎市における見守り隊(高齢者等見守り安心事業)について調べたところ以下のような内容でした。登録希望の方は下記の連絡先までお問い合わせをお願いします。

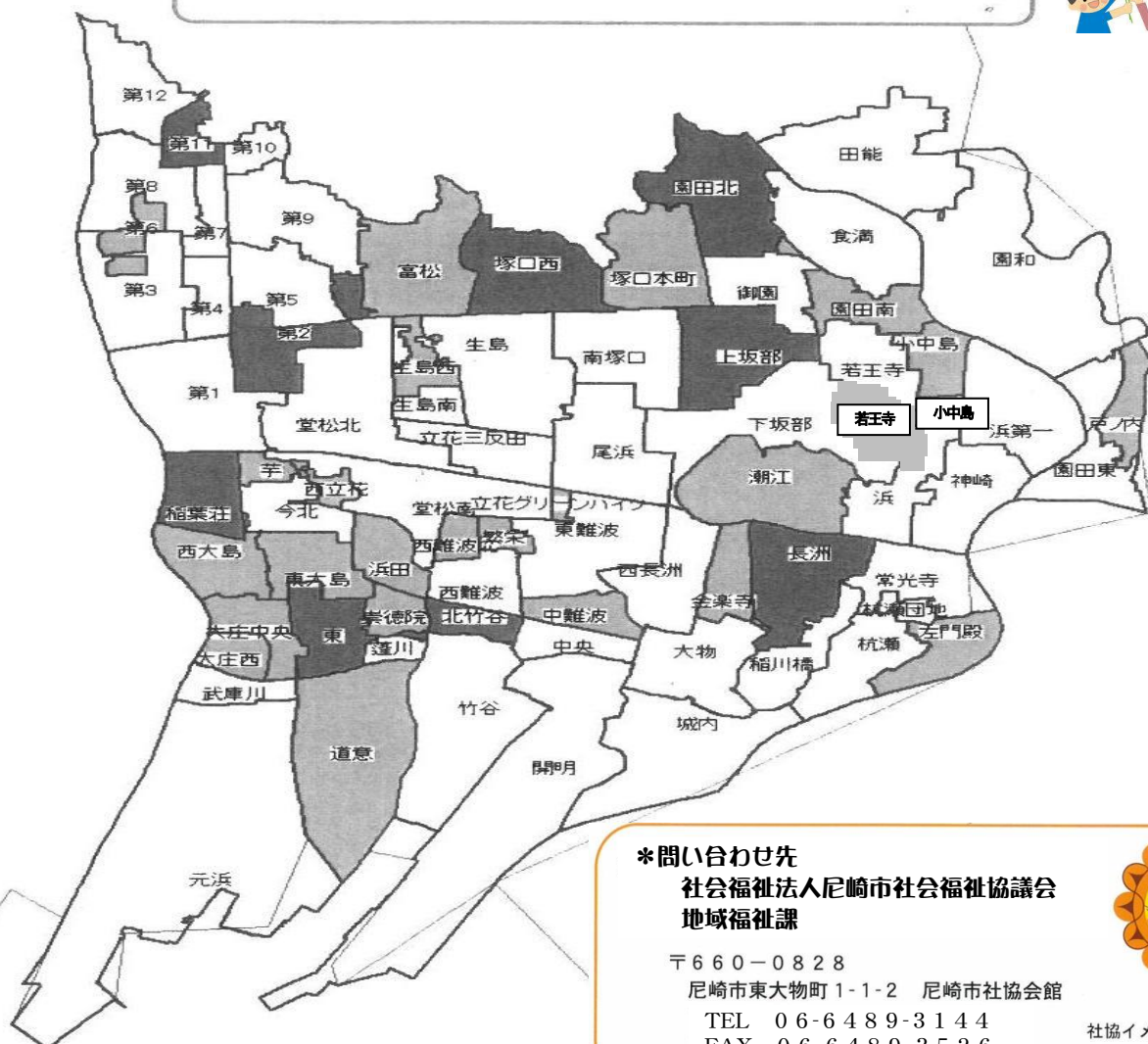
～みんなで創ろう! “ほっときません”の尼崎～ 地域社会づくりを目指して!

高齢者等見守り安心事業とは?

尼崎市と尼崎市社会福祉協議会が連携し、65歳以上の方のみの世帯や一人暮らしの高齢者等を対象に、日頃、平穏に過ごされているかどうか、地域の人々で見守っていく活動です。ただし、**障がい者や難病の方も日常生活の不安があり希望されれば、対象となります。**

居住地の同じ町内の方(見守り推進員・見守り協力員)が、ボランティアとして、日常生活の範囲で見守ります。地域によって違いはありますが、大体週1回、外観からの確認(洗濯物・郵便物等)と2週に1回くらい訪問をしています。現在市内では74地区のうち33地区で活動されています。検討中の地区もあり今後増えていく予定です。見守りを希望される方は登録が必要になりますが、登録も見守りも無料です。

尼崎市見守り安心事業 実施地区



***問い合わせ先**
社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会
地域福祉課

〒660-0828

尼崎市東大物町1-1-2 尼崎市社協会館

TEL 06-6489-3144

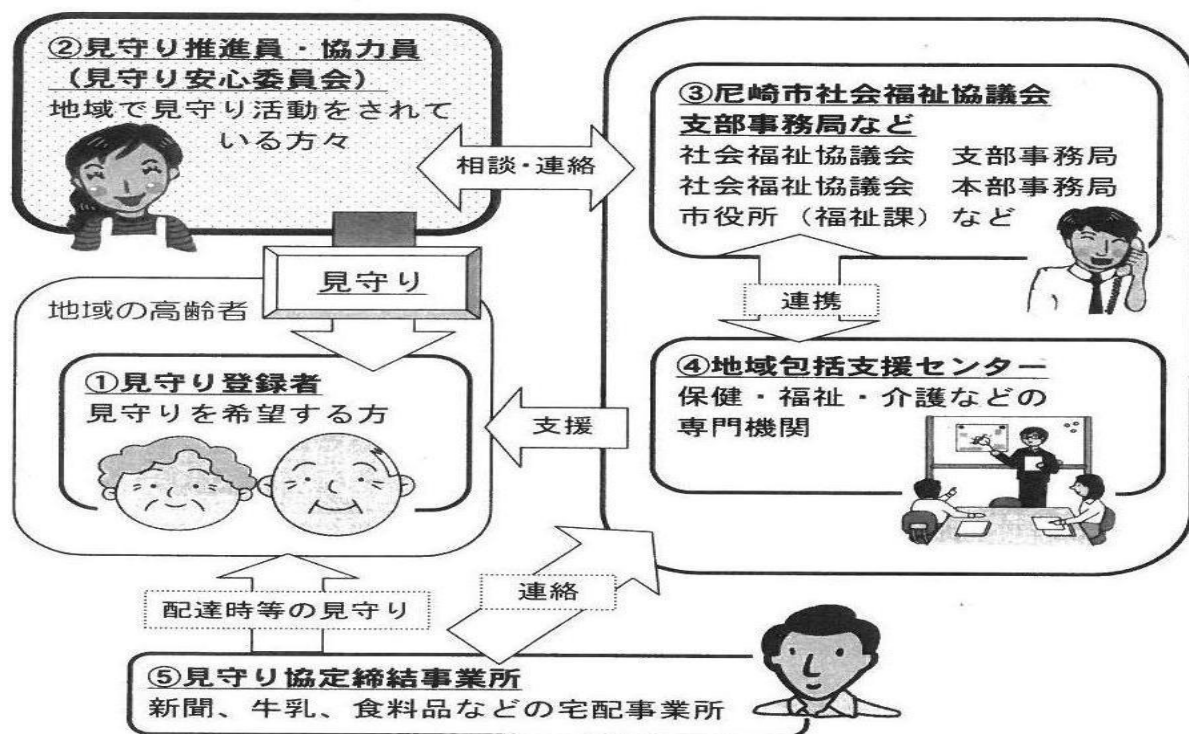
FAX 06-6489-3526



社協イメージキャラクター
あまりん

地域社会

高齢者等見守り安心事業のイメージ図



①見守り登録者

一人暮らしの高齢者（65歳以上）や高齢者のみの世帯で見守りを希望する方
※上記以外の方から見守り希望があり、地域で見守りが必要と思われた場合は見守り対象者としていただいてもかまいません。
（要介護認定者（要介護3以上）、障がい者や難病者、昼間独居の高齢者など）

② 見守り推進員・協力員（見守り安心委員会）

市長から委嘱を受けた推進員や協力員が、見守り登録者に対し、外観からの確認や、外出時のお声がけ、ご自宅への訪問など、日常生活の範囲で、見守り活動を行います。

③ 尼崎市社会福祉協議会 支部事務局など

（社協 支部事務局・本部事務局、市役所福祉課など）
見守り安心委員会の活動に必要な情報の提供、見守り登録情報の管理などの事務を行なうとともに、見守り推進員・協力員の相談に応じ、見守り活動への支援を行います。

④ 地域包括支援センター

見守り推進員・協力員の相談や連絡にもとづき、見守り登録者に対して必要な保健・福祉・介護などの支援につなげます。

⑤ 見守り協定締結事業所

新聞、牛乳、食料品などの宅配を行う事業所が、日々の事業活動の中で、異変を見つけたときに、関係機関（市役所福祉課）に連絡を行います。